



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 株式会社 理経

上場取引所 東

コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,381	16.0	72		73		143	
2022年3月期第1四半期	2,837		33		35		108	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 145百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 117百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	9.46	
2022年3月期第1四半期	7.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,737	4,242	54.8
2022年3月期	7,122	4,433	62.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 4,242百万円 2022年3月期 4,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		3.00	3.00
2023年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,370	27.2	130		130		160		10.58
通期	10,260	5.5	190	23.7	190	7.0	110	21.2	7.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	15,514,721 株	2022年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	395,158 株	2022年3月期	395,118 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	15,119,563 株	2022年3月期1Q	15,119,603 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展によってまん延防止等重点措置が解除される等、経済活動に回復の兆しが見え始めたものの、急激な円安による為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源価格の高騰、物流の停滞や半導体不足など、先行きは未だ不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業を通して「ESG投資」、「カーボンニュートラル」への対応、「SDGs」の課題解決を目指すとともに、「多様性」のある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うことで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、連結売上高は23億8千1百万円（前年同期比16.0%減）となりました。損益面では、営業損失は7千2百万円（前年同期は3千3百万円の営業損失）、経常損失は7千3百万円（前年同期は3千5百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億4千3百万円（前年同期は1億8百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

システムソリューションにおきましては、計測・解析用製品の減少により、売上高は5億6千万円（前年同期比5.2%減）、営業損失は1億9百万円（前年同期は1億円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、デジタル放送用設備案件の低調により、売上高は9千9百万円（前年同期比19.1%減）、営業損失は6千2百万円（前年同期は6千2百万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、前年同期に連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて防衛省向け案件の前倒しがあったため、売上高は17億2千1百万円（前年同期比18.9%減）、営業利益は9千9百万円（前年同期22.4%減）となりました。

セグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は69億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億7千7百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が7億5百万円減少しましたが、現金及び預金5億5千9百万円、商品及び製品2億8千2百万円、前渡金4億4千9百万円増加したことによります。固定資産は7億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6千2百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が4百万円、のれんの償却により7百万円、繰延税金資産5千1百万円減少したことによります。

この結果、総資産は77億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億1千4百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は31億円となり、前連結会計年度末に比べ6億9千8百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金1億4千1百万円、未払法人税等5千7百万円減少しましたが、子会社における借入金7億1千2百万円、前受金3億2千4百万円増加したことによります。固定負債は3億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加しました。これは主に、子会社における役員退職慰労引当金5千万円の減少と、子会社における長期借入金1億5千9百万円の増加によります。

この結果、負債合計は34億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は42億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千万円減少しました。これは当期の親会社株主に帰属する四半期純損失1億4千3百万円、配当金の支払い4千5百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,907,114	3,466,138
受取手形、売掛金及び契約資産	2,398,435	1,692,659
商品及び製品	277,517	559,572
前渡金	515,498	964,597
その他	174,902	268,018
貸倒引当金	△496	△435
流動資産合計	6,272,970	6,950,551
固定資産		
有形固定資産	415,105	410,580
無形固定資産		
のれん	18,594	11,555
その他	13,759	12,759
無形固定資産合計	32,354	24,315
投資その他の資産		
投資有価証券	117,280	117,264
繰延税金資産	94,884	43,562
その他	190,252	191,504
投資その他の資産合計	402,417	352,331
固定資産合計	849,877	787,227
資産合計	7,122,848	7,737,778
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,636	1,013,362
短期借入金	360,000	1,032,000
1年内返済予定の長期借入金	—	40,560
未払法人税等	74,947	17,539
前受金	420,958	745,335
その他	390,834	251,425
流動負債合計	2,401,377	3,100,222
固定負債		
長期借入金	—	159,440
退職給付に係る負債	215,938	214,200
役員退職慰労引当金	51,116	158
その他	21,296	21,050
固定負債合計	288,351	394,849
負債合計	2,689,729	3,495,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	506,274	317,839
自己株式	△112,299	△112,299
株主資本合計	4,435,934	4,247,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	64
繰延ヘッジ損益	13,338	4,750
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△10,436	△3,325
退職給付に係る調整累計額	5,816	5,330
その他の包括利益累計額合計	△2,815	△4,793
純資産合計	4,433,119	4,242,707
負債純資産合計	7,122,848	7,737,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,837,036	2,381,797
売上原価	2,345,711	1,921,008
売上総利益	491,325	460,789
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	252,878	272,869
退職給付費用	6,944	7,000
役員退職慰労引当金繰入額	712	325
その他	264,625	253,385
販売費及び一般管理費合計	525,160	533,580
営業損失(△)	△33,835	△72,791
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	6	7
受取賃貸料	640	654
補助金収入	—	264
為替差益	1,557	998
その他	416	704
営業外収益合計	2,627	2,634
営業外費用		
支払利息	2,573	2,120
支払手数料	1,420	1,421
その他	4	5
営業外費用合計	3,998	3,547
経常損失(△)	△35,207	△73,704
特別損失		
固定資産除却損	2,035	—
本社移転費用	5,902	—
リース解約損	2,205	—
特別損失合計	10,144	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△45,351	△73,704
法人税、住民税及び事業税	32,408	9,559
法人税等調整額	30,553	59,812
法人税等合計	62,962	69,371
四半期純損失(△)	△108,313	△143,075
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△108,313	△143,075

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△108,313	△143,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△15
繰延ヘッジ損益	△8,795	△8,588
為替換算調整勘定	387	7,111
退職給付に係る調整額	△543	△485
その他の包括利益合計	△8,946	△1,977
四半期包括利益	△117,260	△145,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,260	△145,053
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	590,980	123,455	2,122,599	2,837,036	—	2,837,036
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	4,747	1,361	—	6,108	△6,108	—
計	595,728	124,816	2,122,599	2,843,144	△6,108	2,837,036
セグメント利益又は 損失(△)	△100,237	△62,142	128,543	△33,835	—	△33,835

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	560,444	99,823	1,721,529	2,381,797	—	2,381,797
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	857	369	15	1,242	△1,242	—
計	561,302	100,193	1,721,544	2,383,039	△1,242	2,381,797
セグメント利益又は 損失(△)	△109,960	△62,523	99,691	△72,791	—	△72,791

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「ネットワークソリューション事業」に属していた事業の一部を「システムソリューション事業」に移管しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。